

特定非営利活動法人 都市災害に備える技術者の会

平成 24 年度の活動内容

1.事業内容

平成 24 年度(2012 年度)の NPO 法人都市災害に備える技術者の会の活動は、WG 活動の実施、幹事会の活動を中心に行った。

WG 活動の実施

ボランティアな組織である NPO は、会員の WG 活動で成り立っている。WG 活動の状況は、24 年度にリニューアルしたホームページ (<http://toshisaigai.net/katudou.html>) によって、会員および一般市民に情報発信するようにした。議事録等がアップロードされ更新された情報については、メーリングリスト (owner-toshisaigai-ml@toshisaigai.net) で会員に逐次お知らせするようにした。

以下に主な活動の一部を掲載する。

研修会

研修会は WG で話題に上ったテーマに対し、適切な講師を会員のコネクション等を活用させていただき依頼し、WG 活動の一環として開催した。

第 37 回研修会として、「深層崩壊、天然ダムを巡る最近の状況」と題した講演を、土木研究所の石塚忠範先生にご講演いただいた。ご講演内容は以下のとおりである。

1. 深層崩壊の特徴と概要
2. 最近の発生状況
3. 歴史的な災害の事例：明治十津川災害、昭和 28 年の有田川災害など
4. 深層崩壊の発生危険箇所の評価
5. 天然ダムに対する緊急的な対応
6. 深層崩壊対策に向けた今後の取り組み



また、第 38 回研修会として、「大災害頻発国に暮らす自覚と覚悟」と題した講演を、(財)国土技術研究センター理事長 (元国土交通省技監) の大石久和先生にご講演いただいた。ご講演内容は、以下のとおりである。

1. わが国の未来
2. エネルギー調達
3. 経済成長
4. わが国の 10 の自然条件の厳しさ
5. 外国との公共投資のコスト比較
6. 1995 年に転換期を迎えた日本
7. 公共事業
8. 国の借金
9. デフレ・TPP
10. インフラの必要性・日本のプレゼンス



災害現地調査

「平成23年 台風12号 被害調査(奈良県南部)」に、平成24年4月14日(土)を会員が企画し実現しました。行程は以下の通りです。

- 10時 近畿地方整備局 紀伊山地砂防事務所 集合
- 11時 事務所出発
- 12時 赤谷(鹿島建設)現場事務所 到着 昼食
- 12時40分 現場調査
- 13時40分 赤谷現場発
- 14時10分 長殿(鴻池組)現場着
- 15時40分 長殿現場発
- 17時 紀伊山地砂防事務所着 解散



赤谷土砂崩壊現場

出前授業・出前講習会等

平成24年度は、延16回実施しました。そのうちのいくつかを下記に紹介します。

1. 自主防災会向け防災講演会「自主防災組織の育成について」
(地震・洪水編：家庭でできる防災対策と地域協力体制の重要性)

日時：平成24年6月3日(日)

場所：奈良県王寺町「久度の家」会議室

講師：柏田勝幸

対象者：東王塚自主防災会会員 31名



柏田講師の講演を熱心に聞く参加者

2. 幼稚園園児向け防災教室

日時：平成24年9月14日(金)

場所：法隆寺幼稚園 約340名

講師：NPO法人さくらネット 河田のどか

児童福祉ボランティア「どれみ」木村彰宏



3. 防災訓練(クロスロード)

日時：平成24年10月13日(土)

場所：奈良市立大宮小学校体育館

講師：(ファシリテーター)濱 尚美

(コメンテーター)片瀬範雄



イエスカノーかに悩む参加者

4. 行政との意見交換会

日時：2012年11月20日(火)

参加者：京都市都市計画局6名、NPO6名(石川、廣野、太田、山田(信)、平井、長尾)

テーマ：京都市の大規模盛土造成地の変動予測・宅地耐震化についての意見交換

幹事会の活動

NPO促進法改正に対応した「定款」改正案の策定を実施した。

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日	場所	従事者数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	奈良県田原本町石見団地「防災研修」開催報告	平成25年3月24日	奈良県田原本町黒田公民館	1名	自治会総会参加者30名	-
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	伊藤東洋雄会員が、NHK-FM奈良放送局の「防災知恵袋 3時間スペシャル」に電話出演	平成25年2月23日	宮城県気仙沼市より	1名	奈良県内	-
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	第36回研修会『大災害頻発国に暮らす自覚と覚悟』、大石久和氏(財)国土技術研究センター理事長(元国土交通省技監)	平成24年12月15日	大阪府立男女共同参画・青少年センター	29名	NPO会員、技術士会会員等	45
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	上牧幼稚園「防災教室」開催報告	平成24年12月14日	奈良県上牧町上牧幼稚園	2名	幼稚園児200名 未就児50名 保護者50名	-
災害予防・災害発生後の対策提案	京都市都市計画局との意見交換会(WG-C):大規模盛土造成地変動予測事業・宅地耐震化のことで	平成24年11月20日	京都市職員会館	6名	京都市都市計画局6名	-
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	大宮地区防災訓練(クロスロード)	平成24年10月13日	奈良市立大宮小学校体育館	3名	大宮地区自治会員332名	-
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	法隆寺幼稚園「防災教室」:手遊び、紙芝居等	平成24年9月14日	法隆寺幼稚園	2名	法隆寺幼稚園園児約340名	-
災害予防・災害発生後の対策提案	奈良市済美地区自主防災会「備えて安心防災講座」	平成24年9月2日	奈良市生涯学習センター	1名	済美地区自主防災会25名	-
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	奈良県王寺町立幼小中教職員 夏期研修会「災害に備えて～伝承&クロスロード～」-阪神・淡路、そして東日本大震災で学ぶこと-	平成24年8月27日	奈良県王寺町やわらぎ会館	2名	幼稚園、小学校、中学校の教職員他計85名	-
災害予防・災害発生後の対策提案	奈良県三宅町石見(いわみ)自主防災会「防災講習会」:家具等の固定方法について	平成24年8月19日	石見公民館	1名	石見自主防災会37名	-
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	奈良県広陵町教育講演会:「防災への備え」～阪神・淡路大震災で学んだこと、そして東日本大震災に学ぶこと～	平成24年8月17日	奈良県広陵町総合保健福祉会館	3名	幼稚園、小学校、中学校の先生とPTA、計203名	-
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	奈良県桜井市纏向(まきむく)自主防災会「講習会」:防災の基本と発災時の行動	平成24年8月5日	巻野内公民館	1名	纏向自主防災会36名	-
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	大和郡山立校園管理職研修会:「居安思危(伝承&クロスロード)」	平成24年7月31日	大和郡山市矢田町矢田コミュニティ会館	4名	大和郡山市立幼稚園・小学校・中学校管理職57名	-

防災・減災対策の研究および啓蒙活動	奈良県田原本町鍵地区自主防災会「防災研修」: 自主防災組織の形態とその活動について	平成 24 年 7 月 28 日	奈良県田原本町鍵公民館	1 名	鍵自主防災会会員 34 名	-
災害予防・災害発生後の対策提案	奈良市西大寺北地区自主防災・防犯会「防災研修」: 身近でできる防災対策(家具の転倒防止を中心に)	平成 24 年 7 月 22 日	奈良市西大寺北地域ふれあい会館	1 名	西大寺北地区自主防災・防犯会会員 67 名	-
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	ホームページリニューアル	平成 24 年 6 月 21 日	-	2 名	一般市民	-
災害予防・災害発生後の対策提案	防災講演 自主防災組織の育成について(地震・洪水編: 家庭でできる防災対策と地域協力体制の重要性)	平成 24 年 6 月 3 日	奈良県王寺町「久度の家」	1 名	東王塚自主防災会会員 31 名	-
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	第 35 回研修会『深層崩壊、天然ダムを巡る最近の状況』、石塚忠範氏(独)土木研究所 土砂管理研究グループ火山・土石流チーム 上席研究員	平成 24 年 6 月 2 日	読売新聞大阪本社「ギャラリー一よみうり」	33 名	NPO 会員、技術士会会員等	16
災害予防・災害発生後の対策提案	防災講演 家具転倒防止	平成 24 年 5 月 27 日	奈良市西部公民館	1 名	奈良市学園南地区自治会会員 62 名	-
災害予防・災害発生後の対策提案	防災講演 薬王寺自主的に立ち上がる自主防災	平成 24 年 4 月 25 日	奈良県田原本町薬王寺自治会館	1 名	薬王寺自治会会員 33 名	-
防災・減災対策の研究および啓蒙活動	平成 23 年 台風 12 号 被害調査(奈良県南部)(紀伊山地砂防事務所・赤谷地区・長殿地区)	平成 24 年 4 月 14 日	奈良県五條市・十津川村	13 名	---	-

(2) その他の事業

本年度は収益事業は行いませんでした。

WG 活動

WG 略称	テーマ	代表者	活動情報
防災教育WG (WG - A)	まちづくり・教育を考える	西山峰広	防災カフェなどで子どもたちや一般市民への防災教育を行っています。
地震災害の軽減WG (WG - B)	津波・地震災害軽減を考える	石川浩次	地震情報の収集や、他のイベントへの参加を行っています。
地盤防災WG (WG - C)	地盤防災を考える	太田英将	活動を通じて関連ができた自治会などの造成地について危険谷埋め盛土の抽出を行います。今後 WG - D と合同で活動を行います。
草の根防災WG (WG - D)	地域活動を考える	伊藤東洋雄	偶数月の第 1 土曜日に大阪事務所において定期的な会合をもち、教育教材の作成などを行っています。幼稚園から大学までの防災・減災出前授業を行っています。他の団体(自主防災組織や防災団体など)と連携して活動しています。他の WG とも連携をとって活動していきます。
企業・産業WG (WG - E)	企業・産業における防災・減災・復旧	北村友博	立ち上げ準備中